

水素エンジン船舶 デモンストレーション



船外機船



船内機船

日時：平成18年11月21日(火) 14:00~15:15

場所：独立行政法人水産大学校前の海岸(吉見沖)

お問い合わせ：日本海洋産業株式会社 水素事業部 担当 (松浦)
Tel. (0832) 67 - 0031

主催：水素エンジン船舶研究会(山口県下関市)
日本貿易振興機構(JETRO)山口情報センター

共催：独立行政法人 水産大学校

当日は駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

試験走行は、日本小型船舶検査機構(JCI)の臨時航行許可の下に行っています。

翌日は、

～山口県・アイランドによる水素エンジンの新たな可能性を探るシンポジウム～

『ストップ地球温暖化，水素エネルギー社会をめざして』

を開催しますのでふるってご参集下さいますようお願い申し上げます。

日時：平成18年11月22日(水) 13:00 ~ 17:00

場所：下関グランドホテル

下関市南部町 31 - 2 , Tel. (0832) 31 - 5000

URL. <http://www.sgh.co.jp/>

参加費：無料

ストップ
地球温暖化

～山口県・アイランドによる水素エンジン船舶の新たな可能性を探るシンポジウム～

水素エネルギー社会をめざして

山口県は、水素の供給環境に恵まれており、周南地区や宇部市の化学工場などの副産物として日本最大規模である全国の14%もの水素を生産しており、これを活かせる新たな産業の創出が期待できます。また、アイランドは水素エネルギーをはじめ、環境に配慮した新エネルギーの実用化に国を挙げて取り組んでおり、2030年から50年の間に水素エネルギーがメインになる政策を打ち出しています。

平成16年4月に山口県で発足した水素エンジン船舶研究会は、水産大学校との産学連携により水素エンジンを搭載した小型船舶（実験船）を開発し、日本小型船舶検査機構立ち会いのもと、試験走航を行いました。これを受け、11月21日にアイランドよりINE社（アイスランドティック・ニュー・エナジー社）がこの水素小型船舶の航行を直に見るために来県します。

水素エンジン船舶研究会、ジェットロ山口は、この機を捉え水素社会への取り組みを考えるシンポジウムを開催致します。当日は水素自動車（山口県導入）も展示し、水素エネルギーを使った最新の技術、それに伴い発生するビジネスのニーズを把握する絶好の機会です。また、地球環境保全の必要性を広く考えていただく機会も設けたいと考えております。是非多数の皆様にお越しいただけますよう、お願い申し上げます。

シンポジウムプログラム

平成18年11月22日(水) 13:00～17:00

- 13:00 開会の挨拶
- 13:10～13:30 ご挨拶 駐日アイランド大使 トーツル・アイギル・オスカーソン閣下
- 13:35～13:45 ご挨拶 独立行政法人 水産大学校理事長 藤 英俊氏
- 13:50～14:30 「アイランド水素社会の現状」 INE社（アイランド）
- 14:40～15:10 「水素フロンティア山口推進構想について」山口県環境生活部 環境政策課 主任 櫻井 晋次郎氏
- 15:15～15:45 「燃料電池関連部材開発プロジェクトについて」山口県産業技術センター 専門研究員 藤本 正克氏
- 16:00～16:30 「水素エンジン船の現状と今後の展望」 独立行政法人 水産大学校教授 江副 覚氏
- 16:35～17:00 ディスカッション・閉会の挨拶

開催概要

お問い合わせ

- 1.日 時：2006年11月22日(水) 13:00～17:00
- 2.場 所：下関グランドホテル 4階
(下関市南部町31-2 TEL:0832-31-5000(代))
- 3.参加費：無料

日本海洋産業株式会社 水素事業部
TEL:0832-67-0031 担当:松浦 竜朋

主 催：水素エンジン船舶研究会, JETRO 山口
後 援：(独)水産大学校, 山口県, 下関市, 下関商工会議所
山口燃料電池研究会, 駐日アイランド大使館
山口新聞社, 琵琶湖汽船株式会社

*****以下のお申し込み書にご記入の上、切らずにFAXしてください*****

シンポジウム参加申込

FAX:0832-67-0048

日本海洋産業株式会社 水素事業部 松浦 行き

申込締切:11月16日(木)

会社名		所属部署		お役職	
参加者氏名		業種			
TEL		FAX		E-mail	

シンポジウム終了後の懇親会にご参加を希望しますか? はい いいえ 詳細は 1)

11月21日の水素エンジン船舶デモ実験にご参加を希望しますか? はい いいえ 詳細は 2)

個人情報取扱：ご記入いただいたお客様の情報は適切に管理し、シンポジウム運営のために利用します。
お客様の個人情報保護管理者：日本海洋産業株式会社 代表取締役 松浦福太 (TEL:0832-67-0031)
本イベント関連のFAX案内を今後ご希望されない場合は、お手数ですが上記までご連絡願います。

開催趣旨

地球温暖化の問題は、人類の生存基盤に関わる重要な課題の一つであり、国際的な取組だけでなく地域的な取組としても、温暖化効果ガス（中でも特に排出量の多い二酸化炭素）の排出削減が求められています。このまま排出し続けると、海面の上昇、海洋生物生育分布の変化、異常疾病等の増加等が生じ、私たちの生活環境や海洋環境に変化が生じます。

われわれは海洋環境保全を目的に平成16年4月、産学連携で「水素エンジン船舶研究会（旧：燃料電池船舶（漁船）研究会）」を立ち上げ、これまでの活動成果により、平成18年3月、「山口県下関市 アイスランド水素燃料駆動船舶産業交流事業」が日本貿易振興機構（JETRO）の事業に採択されました。

本シンポジウムはその事業の一環として開催するもので、世界に先駆け水素社会構築の取組を進めているアイスランドの取組や全国一の水素副生能力を活用した山口県の先進的な取組を紹介し、また燃油価格の高騰への新たな対策として水産業界から大きな期待がかかる水素エンジン漁船の実用化に向けた研究会の取組を紹介し、地球環境の保全の必要性と水素による先進的な技術について、関心を持っていただく機会になることを願うものです。

海洋環境に敏感であるべき下関からの新たな環境保全の活動と発信を広く県民の皆様に御理解いただくため、内容は専門性を極力排除したものにしています。また、当日は山口県が導入した水素自動車の展示も行います。

どうぞ、本シンポジウムの開催趣旨にご理解を賜り、多数の方がご参集賜りますよう心よりお願い申し上げます。



改造後 (Hydrogen Engine)

懇親会概要

1)

シンポジウム終了後、アイスランド大使、アイスランドからの企業招聘者、および本事業にかかわる日本側関係者を交えた懇親会を開催いたします。本水素エネルギー事業にご関心をお持ちで、関係者との懇談をご希望の方のご参加をお待ちしています。

- 1.日時：2006年11月22日（水）17：10～19：00
- 2.場所：下関グランドホテル 3階
- 3.参加費：参加実費を当日徴収させていただきます。（1人当り2,000円を予定）
- 4.定員：30名（先着）

* お申込者が定員に達した後にお申込をいただいた方には、主催者よりご参加いただけない旨、ご連絡させていただきます。（主催者より特に連絡が無い場合にはご参加いただけます。）

水素エンジン船舶 デモンストレーション概要 (11/21)

2)

シンポジウム前日に、水素エンジン船舶の航行、および発電デモ実験を水産大学校前の海岸（吉見沖）で行います。ご関心をお持ちの方は是非見学会にお越し下さい。

- 1.日時：2006年11月21日（火）14：00～15：15
- 2.場所：独立行政法人 水産大学校前の海岸（吉見沖）
- 3.参加費：無料

懇親会・シンポジウム会場

下関グランドホテル

下関市南部町31-2 TEL：0832-31-5000（代）



- ・JR下関駅より車で5分
- ・JR新下関駅より車で20分
- ・JR下関駅I.C.より車で15分

デモンストレーション会場 (11/21)

独立行政法人 水産大学校

下関市永田本町2-7-1 TEL：0832-86-5111（代）

- ・JR山陰本線「吉見駅」より徒歩15分
 - ・下関駅前バスターミナル3番のりば「北浦線」乗車「水産大学前」または「吉見永田」下車徒歩5分
- * 当日は駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。